



幸 区

<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 556-6602 内)62110

945,260千円

(対前年度比:△10.8%)

<主な事業>

地域資源を活かしたまちづくりの推進

19,464千円

- 御幸公園の歴史的背景を踏まえ梅林を復活させ、市制100周年に向けて、市民協働による公園づくりを行い、地域への愛着と地域交流の拠点としての魅力向上を目指す「御幸公園梅香(うめかおる)事業」の充実を図ります。(拡充)
- 企業や市民団体等と連携を図り、「新川崎・創造のもり」や「ミュージア川崎シンフォニーホール」など地域の特性を活かしたまちづくりを推進します。
- 緑あふれる地域づくりに向け、区内の緑化環境の向上と区民の緑化に関する意識高揚の取組を推進します。
- 子ども向けイベントの開催や環境啓発パネルの活用などを通じて、区民の環境に関する意識高揚に向けた取組を推進します。



御幸公園梅香事業



ハナミズキコンサート

健康で安心して暮らし続けられるまちづくり

6,533千円

- 見守り体制の構築及び関係機関の連携強化等を行うことにより、地域包括ケアシステムの構築を目指します。(拡充)
 - ・モデル地区の拡大、推進会議や講演会の開催 など
- 健康づくり、介護及び福祉に関する講座等の開催を通じて、健康増進や福祉活動に関する区民の主体的な取組を推進します。
- 保健福祉センターだよりや食品衛生等のリーフレット発行を通じて、区民の保健福祉に対する理解を深めます。



推進会議

安心して子育てできるまちづくりの推進

10,881千円

- 地域全体で子育てを支援し連携することにより、安心して子育てできる地域づくりを推進します。
 - ・幸区子ども総合支援ネットワーク会議等による連携
 - ・「おこさまっぷさいわい」等の情報誌の発行
 - ・イベントや講演会の開催 など
- 地域ニーズに即した待機児童対策と「新たな公立保育所」の機能を活用した保育の質の向上を推進します。
 - ・川崎認定保育園ガイドブックの作成
 - ・絵本読み語り事業の実施 など
- 支援が必要な児童・生徒の早期支援や思春期児童・生徒の健全育成など、子どもたちの健やかな成長のための環境づくりを推進します。



おこさまっぷさいわい



川崎認定保育園
ガイドブック

地域コミュニティ活性化の推進

9,638千円

- 町内会等活動紹介リーフレットの作成などを通じて、町内会・自治会等の広報、啓発及び加入促進を図ります。
- 新たな地域人材を育成し、自主防災組織や町内会・自治会等の地域活動の活性化を推進します。
- 幸区市民活動コーナーを拠点とした市民活動の支援を行い、市民活動の活性化を図ります。



町内会・自治会
活動紹介リーフレット

安全で安心に暮らせるまちづくりの推進

13,768千円

- 地域防災力の強化に向け、実践的な防災訓練を継続実施するなど防災体制の充実や防災に関する意識高揚を推進します。
 - ・専門家の助言等による避難所開設・運営訓練の充実
 - ・幸区災害対策協議会を通じた自主防災組織等の連携強化
 - ・区役所等の災害対策拠点機能の向上 など
- スクエアドストレート方式の交通安全教室を開催するなど、区民の交通安全に関する意識高揚に向けた取組を推進します。
- 地域と連携しながら、防犯や防火などの啓発活動を実施し、安全・安心なまちづくりを推進します。
- 主要駅・道路から区役所・市民館等への案内サインの新設及び更新を行い、日常及び災害時における来訪者の安全な誘導体制を強化します。



自主防災組織による
防災訓練



案内サイン
(設置イメージ)

区役所サービス向上への取組

5,012千円

- 区政情報等を広く区民へ周知する「さいわい広報特別号」を発行するとともに、区民会議の提言に基づいた取組を推進します。
- 窓口ナビゲーションシステムの活用や転入世帯への事前説明などを通じて、区役所窓口の利便性の向上、満足度の高いサービスの提供を推進します。
- 区民が集い、憩うことのできる多目的広場を設置することにより、利便性の向上を図ります。



区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

547,305千円

- 幸区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

56,655千円

- 幸区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

<予算額>

問い合わせ先:総務課 744-3122 内) 63110

1,112,487千円 (対前年度比: +6.2%)

<主な事業>

地域活性化に向けたコミュニティづくりの推進

19,338千円

- 地域メディアで構成する「なかはらメディアネットワーク」による情報発信の充実を図るとともに、地域で情報発信している団体同士の交流会を開催します。
- 区民の生活意識や行政に対する意識・要望等を継続的に把握し、地域ごとの特性を踏まえた区政を推進する上での基礎資料として活用するため、区民アンケートを実施します。(拡充)
- 商店街を地域コミュニティの場として活用し、各種教室や地域交流イベントの実施等、地域の活性化に向けた取組を推進します。
- 武蔵小杉駅周辺地域のコミュニティの課題や将来像を地域と共有しコミュニティの強化を図るとともに、地域をつなぐリーディングプロジェクトの検討及び試行を実施します。



地域の連携により開催した「こすぎ夏祭」

安全・安心なまちづくりの推進

9,905千円

- 自転車による交通事故を防止するため、スタントマンが事故を再現するスケアードストレート方式による交通安全教室を児童・生徒及び保護者世代を対象に年4回開催します。(拡充)
- 台風・豪雨・地震など災害時における避難所のスムーズな開設・運営のため、特徴的な地域課題をもつ3つの避難所で各課題に応じた訓練をモデル実施します。(拡充)
- 還付金詐欺対策や地域における防犯活動の支援等、地域防犯力の向上・活性化に向けた取組を推進します。
- 自転車利用のマナー啓発活動等を通じて、放置自転車対策に向けた取組を推進します。



避難所開設訓練(井田中学校)

区民と協働したこども支援の推進

13,593千円

- 区内各所(7地区16か所)で開催する子育てサロンへの支援を通じて、地域における子育て支援の実践を推進します。
- 公立保育所等の公的児童施設を地域の子育て支援拠点として有効活用し、ハイハイ広場、体験保育、親子連続講座など地域の実情に応じたきめ細やかな子育て支援施策を推進します。
- 子育て支援の場を支える新たなボランティアを養成し、地域全体で子育てを応援する体制づくりを行います。



子育てサロン

人と人との出会いを橋わたしする地域福祉の活性化

3,116千円

- 誰もが安心して地域で暮らし続けることができるよう、地域のさまざまな主体や気軽に集える交流の場、それを支えるボランティア活動等の情報について地区ごとに掲載する「(仮称)中原区シニアのための地域活動情報」を作成し、地域福祉の情報発信を強化します。
- 川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンに基づき、ケアシステムの構築に向けた土台づくりと普及啓発のため、地域交流のきっかけづくりをテーマに「(仮称)中原区地域包括ケアシステム推進のためのワークショップ」を開催します。(拡充)
- 介護予防・健康づくりや高齢期の生き方について考えるきっかけづくりとなるようなリーフレットを作成し、関係団体を通じた配布・普及啓発を進めるとともに、地域全体で緩やかな目で見守る「地域包括支援ネットワーク」の構築を推進します。



ワークショップの様子

多様な地域資源を活用したまちづくりの推進

14,107千円

- 区内に拠点をおく「かわさきスポーツパートナー」との連携による親子サッカー教室、バレーボール教室、バスケットボール教室、アメフト・フラッグフット普及啓発の実施により交流機会を創出し、地域の活性化を図ります。
- 区内中学生や高校生による青少年吹奏楽コンサートや、区内で活動するアマチュアバンド等による「In Unity」などの区民参加型イベントを通じて、地域間・世代間の交流を推進します。
- 市民ボランティアとの協働により、花や緑を活用した地域の魅力や景観の向上を図り、区民が住み続けたいと思うまちづくりを推進します。



親子サッカー教室

区役所サービスの環境改善

3,520千円

- 武蔵小杉駅周辺の大規模な再開発や区内鉄道駅周辺の住宅開発による転出入者増加への対応として、混雑期の区役所窓口における待ち時間の短縮に向けた業務改善や待合環境の快適化を進めます。

区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

432,975千円

- 中原区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

352,992千円

- 中原区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



高 津 区

<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 861-3120 内)64110

868,877千円 (対前年度比: +1.8%)

<主な事業>

地域資源を活かした魅力あるまちづくりの推進

16,932千円

- 高津大山街道周辺の歴史的・文化的な資源を保全・活用し、魅力的な空間創造と地域活性化に向けてフォーラムや二子の渡し体験イベント等を開催します。
- 橘地区における農的資源を活用し、地域活性化を推進するため、ファーマーズマーケット「高津 さんの市」や農業体験イベント等を実施します。
- 区内の歴史・文化・自然などの地域資源のネットワーク化を図り、回遊性のある魅力的なまちづくりを推進します。
- 「地域のこぼれ話」や古写真を収集・保存・整理し、ウェブサイト「高津区ふるさとアーカイブ」で公開するなど、高津のまちの記憶を次世代に引き継ぐ取組を進めます。



たちばな産野菜を生産者が直接販売する「高津 さんの市」

多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進

9,520千円

- 幅広い住民を対象としたイベントなどを通じて、町内会・自治会と未加入者との交流を図り、地域コミュニティの活性化を目指します。
- まちづくり活動に関わる団体へ活動に必要な知識や情報を提供することにより、市民活動・まちづくり活動の活性化を図ります。
- 外国人市民と多様な活動を共有することで相互理解を図り、支え合いながら共に暮らす地域づくりを推進します。
- 区内ものづくり資源の魅力や「住工共生のまちづくり」に向けた取組を地域内外に発信するとともに、ものづくりイベント等を実施することにより、工場と地域住民との交流を促進します。

総合的な子ども・子育て支援の推進

7,460千円

- 子育て中の方が安心して子育てができるよう、各種子育て支援講座の実施やソーシャルネットワーキングサービス等を活用した子育て情報の発信を行います。
- 地域の子育て関係機関が連携し、子育てしやすいまちづくりを推進するとともに、子育てグループ等の活動を支援して、地域の子育て力の向上を図ります。
- 公立保育所における子育て支援の維持・強化や民間保育所等との連携を推進することにより、子育て家庭への支援の充実を図ります。
- ものづくり技術等の地域資源を活用し、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう支援します。(新規)



男性の育児参加促進講座
「パパと子の自然のあそび塾」

すこやか・支え合いのまちづくりの推進

3,288千円

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護、医療等の関係機関ネットワーク及び地域社会全体で高齢者を見守る体制づくりを進めます。また、地域の見守り活動等の立上げの支援を行います。（拡充）
- 「高津公園体操」の普及促進や健康づくり活動団体の交流を図り、「介護予防・健康寿命の延伸」や「閉じこもり予防」、「見守り活動」など高齢者を支え合う地域づくりにつなげます。
- 障害者福祉施設の活動紹介や地域イベントにおける障害者と地域との交流を通じ、こころのバリアフリーを推進します。（新規）

安全・安心なまちづくりの推進

14,081千円

- 官民の防災ネットワークを活かした災害対策を推進するため、高津区防災ネットワーク会議を継続的に開催するほか、避難所の機能強化を図るため、資器材等の配備を行います。
また、溝口駅周辺地域における災害時の帰宅困難者対策を推進するため、「エリア防災計画」の策定に向けた基礎調査を実施します。（拡充）
- 交通事故を未然に防止するため、区民への普及啓発を目的とした交通安全キャンペーンや中学生以上を対象とした自転車交通安全教室（スケアードストレート方式）などを実施します。
- 安全・安心で住みやすい環境整備を推進するため、放置自転車の解消に向けた啓発活動等を実施します。



溝口駅周辺における
帰宅困難者対策訓練

区民との協働で進める環境まちづくりの推進

10,219千円

- 「エコシティたかつ」推進方針に基づき、地球温暖化適応策及び生物多様性保全として、学校ビオトープを活用した環境学習・雨水循環の取組の推進、区内緑地における保水力向上や自然の賑わいの回復に向けた活動等を実施するとともに、区民への普及啓発を行います。
- 区内各所に設置している花壇・コンテナ等の維持管理など区民主体による花と緑のまちづくりを推進します。



モデル地区における森の保水力
向上等に向けた取組

区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

373,864千円

- 高津区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

41,039千円

- 高津区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



宮 前 区

<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 856-3122 内) 65110

834,420千円 (対前年度比: +4.8%)

<主な事業>

多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進

8,997千円

- 歴史的遺産や「農」などの地域資源を活用し、地域を巡るウォーキングイベントの実施や、マップの配布による情報発信を行い、多様な人材の参画による地域づくりを促します。
- 区内の和太鼓団体による演奏のほか、地域に伝わる民俗芸能の舞台を取り入れた「響け！みやまえ太鼓ミーティング」を開催し、文化・伝統の再認識と、保存・継承に向けた担い手の発掘と育成につなげます。
- 区内産農産物を使った料理コンテスト等を開催することにより、区内産農産物の活用を広め、地産地消を促進するための環境づくりを進めます。



響け！みやまえ太鼓ミーティング

地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進

13,503千円

- 公園緑地愛護会等の設立支援・活性化等に加え、新たに行政と住民が協働で樹木への手作り名札の取付けを行うことにより、地域コミュニティの核としての公園の利活用を進めます。(新規)
- 宮前区まちづくり協議会を通して、市民活動団体を支援するとともに、団体間の交流や連携を促進し、地域の活性化を図ることで、区民主体のまちづくりを推進します。
- 町内会・自治会ガイドブックの作成・配布等を通じて、地域コミュニティの形成に重要な役割を果たしている町内会・自治会の広報活動・加入促進を支援します。



住民による花壇管理・公園清掃

心がつながり、互いに支え合う地域の輪づくりの推進

5,424千円

- 宮前区らしい地域包括ケアシステムの構築に向け、区民等の意識の醸成と関係団体の連携強化等を図るため、地域でワークショップを開催します。(新規)
- 子どもから高齢者まで、区民が元気で暮らし続けることができるよう、区内で活発に行われている公園体操マップの改訂により、さらに多くの区民参加を促進し、健康づくりの普及促進に取り組みます。
- 障害者が出演するコンサートを開催し、交流と相互理解を深め、心のバリアフリーや障害者の自立支援・社会参画の拡大を目指します。



地域包括ケアシステム構築に向けた宮前区民シンポジウム

地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進

11,248千円

- ホームページやソーシャルメディア、情報誌など様々な媒体を活用して、子育てに関する情報を効果的に発信し、地域の中で安心して子育てができるよう支援します。
- こどもサポート南野川における様々な課題を持つ子どもたちの居場所づくりと生活・学習支援、乳幼児と保護者のためのフリースペースの提供と各種イベントの開催など、きめ細やかな子ども子育て支援を行います。また、これらを推進するため、施設の環境改善を図ります。
- 地域住民が主体となって身近な公園等を活用して行われる「冒険遊び場」活動を支援し、次世代育成の場をつくることで、子どもたちの健やかな成長と地域コミュニティの活性化を目指します。



「みやまえ冒険遊び場」
リーフレット

区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進

34,203千円

- 宮前区地域防災連絡会議の開催、災害用簡易エアマットの配置による避難所の環境整備、帰宅困難者対策としての案内標識の設置等を行い、地域防災力の向上を図ります。
- 地域防犯団体のパトロール活動や落書き消し活動の支援、スクエアドストリート方式の交通安全教室の実施等により、安全で安心して暮らせるまちを目指します。
- 少子化や超高齢社会の進展に対応したまちづくりに関する調査を実施するとともに、調査結果を踏まえたモデル事業の実施と地域主体での取組の支援を行います。
- 鷺ヶ峰けやき公園の多目的広場の維持管理や施設整備を行うことにより、多くの区民がスポーツに親しみ、健康や体力の維持増進等を図ることができる環境づくりを進めます。(拡充)



幹線道路への案内標識
(鷺沼駅周辺)

区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

364,216千円

- 宮前区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

63,604千円

- 宮前区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

<予算額>

問い合わせ先:総務課 935-3122 内)66110

1,046,518千円 (対前年度比: +2.1%)

<主な事業>

地域資源を活用した賑わいと魅力あるまちづくりの推進 22,398千円

- 多様な主体と協働し、まちの魅力の発信とイメージの向上を図り、訪れる人も住む人も楽しめる「ピクニックタウン多摩区」の取組を進めます。
- 「たま音楽祭」「生田緑地★星空コンサート」等を開催し、音楽を通じてまちの賑わいや地域交流を活性化します。
- スポーツに親しむ機会の提供と、優れたスポーツ選手との交流を通して地域のスポーツ活動を促進するため「多摩区スポーツフェスタ」を開催します。併せて、障害者スポーツの体験などにより、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの区民の関心を高めていきます。
- 登戸土地区画整理事業で大きく変わりゆくまちの賑わいを引き継ぐため、賑わいを継承する取組の検討やモデル事業を実施します。



ピクニックタウン多摩区

災害に強く安全で安心できるまちづくりの推進 6,894千円

- 区全体の危機管理機能を向上させるため「多摩区防災基本方針」を策定し、取組を進めるとともに、多摩区防災連絡会議を通して関係機関との連携を強化します。(拡充)
- 自主防災組織や避難所運営会議への支援や防災セミナー・防災フェアを実施し、地域の防災力の向上を図ります。
- 地域、警察及び消防と連携して地域へのパトロール支援や防犯セミナーを実施し、安全で安心できるまちづくりを進めます。
- スタントマンが交通事故を再現するスケアードストレート方式の交通安全教室の開催や小学生から募集した交通安全標語による啓発活動により、交通安全意識の定着を図ります。

たまっ子を区民みんなで育てるまちづくりの推進 12,205千円

- 子ども・子育て支援団体や関係機関によるネットワーク会議を開催し、地域全体で子育てを支援する取組を進めます。(拡充)
- 幼稚園・保育所・小学校職員の相互理解や交流のための連絡会、また、幼児・児童の交流活動を進め、子どもの育ちを一体的に支援します。
- 公立保育所が培ってきたノウハウと人材を活用して地域の子育て支援や民間保育所との連携・交流等を実施し、保育の質の向上を図ります。
- 公園や広場など身近にある自然環境の中で「こどもの外遊び」を推進し、子どもの創造力と社会性を培います。
- 地域の中で子育て中の親子が気軽に集まれる地域サロンを開催し、子育て中の親子や地域の方との交流を進めます。(拡充)
- 発達に不安を抱えている親子に、専門職が集団遊びや個別面接を通して係わることで、育児不安の軽減や子どもの発達を促す支援を行います。



公立保育所の
地域子育て支援・交流事業

すこやかに安心して暮らせる地域福祉・健康のまちづくりの推進

6,685千円

- 地域全体の支え合いの取組を進めるため、小・中学生に対する認知症サポーター養成講座等の開催や、地域の状況調査及びモデル事業等の実施を通して、地域包括ケアシステムの土台づくりを行います。(拡充)
- 「多摩区健康フェスタ」や地域団体と取り組む親子の食育イベント等の開催により、幅広い世代の交流を促進し、健康づくりについての普及啓発を行います。(拡充)
- 多摩区総合庁舎アトリウムを利用し、区内の障害者団体や作業所等の活動紹介、作業実演及び展示等を行い、障害福祉への理解と関心を促進します。



小学校での
認知症サポーター養成講座

市民自治を一層進める地域人材によるまちづくりの推進

16,107千円

- 地域人材の募集や市民活動研修・相談等を実施し、地域人材が地域で活動し、市民の自治力を発揮するための取組を進めます。
- 「多摩区3大学コンサート」や知的探訪等を実施し、区内3大学と地域との交流・連携を図るとともに、地域の課題解決に向けた取組を3大学と連携して実施します。
- まちの課題を解決するためのプロジェクト活動や市民活動の支援につながる交流会・研修会を実施し、区民の参加と協働による暮らしやすい地域社会づくりを進めます。
- 区内大学生と連携して作成したホームページや広報物による町内会・自治会活動の情報発信、講演会等の開催により、町内会・自治会の抱えている課題の解決を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。
- 地域課題の解決や安全で安心・潤いのある暮らしの実現に向け、市民団体が自主的、主体的に実施する活動提案を募集し、選定したものを区の事業として協働で実施します。



多摩区3大学コンサート



まちづくり協議会による
市民活動団体交流会

区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

418,012千円

- 多摩区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

170,418千円

- 多摩区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

水と緑と学びのまち
多摩区



麻 生 区

<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 965-5106 内)67110

852,167千円 (対前年度比: +1.1%)

<主な事業>

芸術・文化のまちづくりの推進

15,321千円

- 区内に集積する芸術関係資源や人材等を活かしながら、事業者、教育機関、市民、行政等が連携して「芸術・文化のまち麻生」の確立を目指すため、芸術・文化等の情報発信やイベントの開催・支援、団体間の情報共有・連携の推進を実施します。
- 地域の文化団体や観光関係団体等と連携して、麻生区特有の伝統・伝承文化の魅力を活かした事業を実施します。



kirara@アートしんゆり

農と環境を活かしたまちづくりの推進

6,743千円

- 区内の大学・学校、農業事業者等と連携し、区内にある農業資源や緑地等の環境資源を活用して地域交流を推進します。特に、黒川地域では、黒川地域連携協議会の3つの専門部会が農業資源や緑地等を活用し、地域活性化や里山保全利活用を推進します。
- 区民一人一人が取り組める身近なエコ活動を啓発し、地球温暖化対策、自然エネルギーについての講座等を開催します。



黒川農場収穫祭

高齢化への対応とすこやか・支え合いのまちづくりの推進

3,250千円

- 高齢化が進展する中で、自助・互助・共助による健康づくりや高齢者の閉じこもり予防等を推進するため、公園を拠点にした健康体操・健康ウォークの普及や地域グループへの支援を行います。
- 地域包括ケアシステムの推進に向け、区民向けの普及啓発を行うとともに、がん検診に関する健康教育・啓発活動を実施します。



公園を拠点にした健康体操

安全・安心まちづくりの推進

6,482千円

- 災害に対する自助や共助を促進するため、避難所運営会議(自主防災組織)により、避難所開設・運営訓練を実施します。生活用水等の不足に備えプールの水を利用できる浄水装置を段階的に導入し、避難所設備の充実を図ります。
- 交通安全関連団体と連携し、街頭啓発活動、安全パトロール実施組織への支援、研修会、スケアードストレートによる交通安全教育、シルバードライビングスクール、麻生区メール配信システムの運用等を行います。



非常用浄水装置

総合的な子ども・子育て支援の推進

8,106千円

- 麻生区・6大学公学協働ネットワークと連携し、映画づくりなどの体験学習やコンサート等、様々な子ども・子育て支援事業を行います。
- 子育て情報誌や子育てアプリ等による子ども・子育て支援の情報発信を行います。
- 子育てに役立つ講座や親子で楽しむイベントの開催、子育てサークルにボランティアを派遣する子育て人材バンク事業等を行います。
- 区内の子育て支援団体、大学等と行政が一堂に会し、子育て世代を対象にしたフェスタを開催し、地域全体で子育てを支えるまちづくりを推進します。
- 児童相談の関係機関や地域と連携し、児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応に取り組みます。



あさお子育てフェスタ

コミュニティづくりの推進

15,698千円

- 市民組織が運営する「麻生市民交流館やまゆり」を区の市民活動支援拠点として位置づけ、市民活動の場や情報等を提供し、市民活動の一層の推進を図ります。
- 地域の担い手である町内会・自治会が行う事業を支援し、地域住民のつながりや地域の課題解決力の強化を図ります。
- 区民を市民活動・地域活動につなげる仕組みとして、地域人材コーディネーターを養成します。



麻生市民交流館やまゆり

スポーツのまち麻生の推進

3,093千円

- 川崎フロンターレ麻生グラウンドをはじめとした区内の様々なスポーツ資源を活用した連携事業を実施するほか、あさおスポーツフェスティバルを通じて、区内で行われる各種スポーツ大会を支援します。
- スポーツ・健康ロードの活用や新規総合型スポーツクラブの立ち上げに向けた事業を実施し、スポーツを通じたコミュニティづくりを進めます。



スポーツ・健康ロード

区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

道路の維持補修

408,468千円

- 麻生区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

100,663千円

- 麻生区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

上下水道局

<予算額>

問い合わせ先:財務課 200-3104 内) 45403

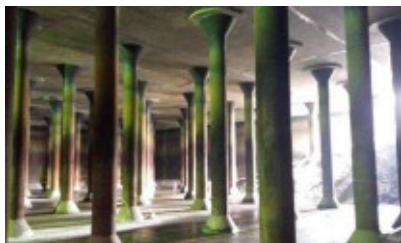
175,356,535千円 (対前年度比: +2.9%)

<主な事業>

安定給水の確保と安全性の向上

水道施設・管路の更新・耐震化事業の推進 11,607,420千円

- 基幹施設である末吉配水池、宮崎配水塔の更新や黒川配水池の耐震補強を進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。(更新延長約40km)
- 応急給水拠点の利便性を高め、より迅速な応急給水の実現を図るため、供給ルートの耐震化が完了した小中学校等の水飲み場と配水池・配水塔を活用し、開設作業が不要な応急給水拠点の整備を計画的に進めます。



末吉配水池 更新工事



開設不要な応急給水拠点の設置

- 水道事業の再構築計画に基づき、浄水場の統廃合を進め、用地利用が可能となった生田浄水場用地の有効利用に伴う既存建造物の解体撤去及び整備エリアの実施設計などを進めます。



生田浄水場用地の有効利用のイメージ図
(多目的広場)

給水管の更新・維持修繕事業の推進

3,256,014千円

- 計画的に老朽給水管の更新を推進します。(更新件数約4,600件)
- 漏水修理を迅速・確実に実施します。

工業用水道施設の整備事業の推進

1,767,946千円

- 基幹施設である長沢浄水場第2沈でん池、第2着水井の耐震補強等を計画的に進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。
- 工業用水道事業の再構築計画に基づき、施設のコンパクト化を進め、用地利用が可能となった平間配水所用地の有効利用に伴う既存建造物の解体撤去などを進めます。

下水道による良好な循環機能の形成

下水道施設・管きよの地震対策事業の推進

4, 439, 504千円

- 老朽管が多く地盤の液状化による被害が想定されている川崎駅以南の地域の重要な管きよの耐震化や、その他の地域（川崎駅以北）の重要な管きよの耐震診断を推進します。
- 加瀬水処理センターなどにおける耐震化工事を推進します。
- 津波対策として、入江崎水処理センターや大師河原ポンプ場などにおいて、防水扉の設置等を推進します。

浸水対策・合流式下水道の改善事業の推進

2, 860, 852千円

- 丸子地区などにおける浸水対策を推進します。
- 浸水対策や合流改善対策など多様な機能を備えた大師河原貯留管の整備を推進します。
- 浸水シミュレーションに基づく新たな重点化地区抽出及び効果的な対策の検討を進めます。
- 光ファイバー水位計を活用した管内水位データの把握による、効果的な運転管理などの検討（渡田地区で試験的に検証）を進めます。



大師河原貯留管の整備

高度処理事業の推進

4, 929, 009千円

- 入江崎水処理センター西系再構築事業（2/2 系列施設、沈砂池管理棟）を推進します。
- 等々力水処理センターの高度処理施設（流量調整池）の整備を推進します。



入江崎水処理センター西系再構築

下水道施設・管きよの適切な維持管理と老朽化対策及び未普及解消事業の推進

4, 753, 613千円

- 老朽管きよが多い入江崎処理区において、老朽管きよの布設替えや更生工法による再整備（約10km）を推進するとともに、未普及地域の解消を推進します。
- 渡田ポンプ場雨水施設の再構築や、水処理センター・ポンプ場などの各施設における機械・電気設備の長寿命化対策を推進します。



更生工法による再整備

交 通 局

<予 算 額>

問い合わせ先: 経理課 200-3203 内) 47301

10,914,549千円 (対前年度比: +0.1%)

<主な事業>

市バスの輸送サービスの充実

運輸安全マネジメントの推進

162,713千円

- 学校における交通安全教室の開催、自転車接触事故に対する注意看板の自転車駐輪場への設置などにより、事故の未然防止に取り組みます。
- ドライブレコーダー(312両分)の更新に伴い、機器性能を向上させるとともに、全車両(342両分)の車内カメラを1基増設(5カメラ化)し、輸送安全性の確保などへの更なる活用に取り組みます。(拡充)



ドライブレコーダーと車内カメラ

市バスネットワークの推進

8,282千円

- 北部地域の輸送需要への対応として、「向ヶ丘遊園駅」と「たまプラーザ駅」を接続する系統の新設に向けて、社会実験を実施します。
- 「小杉駅東口」から「井田病院」及び「労災病院」への増便や急行系統の新設などにより、利便性向上に取り組みます。
- 井田・子母口方面から元住吉まで運行している系統を、「小杉駅東口」へ延伸することにより、拠点駅へのアクセス向上に取り組みます。



お客様サービスの推進

5,850千円

- 添乗観察及びドライブレコーダーを活用し、その結果に基づく改善指導を行い、サービスの向上に向けて取り組みます。
- 「市バスお客様アンケート調査」及び「市バス定期券購入者調査」を実施し、その結果の分析・検証を行い、更なるサービス向上に向けた取組に反映します。

移動空間の快適化

1,205,355千円

- バリアフリー及び環境に配慮した、バス車両の更新を計画的に実施します。
 - ・ハイブリッドノンステップバス 1両
 - ・ノンステップバス 5両
- 車いす利用者に、より安全かつ安心して市バスを利用してもらうため、全車両に装着が簡単な「巻き取り式車いす固定ベルト」を整備します。(新規)
- お客様の利便性向上に向けて、携帯電話やパソコンから市バス運行情報を提供する市バスナビサービスを行います。
- 停留所等における市バス運行情報の提供の充実に取り組みます。(拡充)
 - ・停留所運行情報表示器の増設による整備推進
30か所→43か所(13か所増)



巻き取り式
車いす固定ベルト



停留所運行情報表示器

○お客様への快適なバス待ち空間の提供に向けて、バス停留所施設（標識及びベンチ一体型の停留所上屋等）を計画的に整備します。

- ・ 停留所上屋 8基
- ・ 照明付停留所標識 20基
- ・ 停留所ベンチ 50脚

○停留所上屋及び停留所標識の破損箇所を迅速に修繕し、安全で清潔なバス停留所施設の提供を行います。



停留所上屋（一体型）

103,339千円

事業基盤の強化に向けた取組の推進

○正規運転手・公募嘱託運転手・整備職員の計画的な採用に向けて、効果的な情報発信や多様な採用選考等を実施します。

○老朽化が著しい上平間営業所について、建替整備を実施します。

- ・ 上平間営業所の建て替えに向けた実施設計、営業所新築工事等



上平間営業所（イメージ図）

経営力の強化に向けた取組の推進

1,898,486千円

○上平間営業所及び菅生営業所の管理委託を引き続き実施するとともに、管理委託する営業所の変更（菅生営業所→井田営業所）に向けて、路線教習、運行準備等を進めます。（拡充）

○貸切バス、ラッピングバス、車内広告等の収益性事業を推進します。

○藤子線の輸送力強化に伴い、ラッピングバスをデザインしたトミカの販売や缶バッジの配布を行います。



地域貢献の推進

13,611千円

○「ハローキティ」を「川崎市バス♥ナビゲーター」に任命し、市バスキャラクター「ノルフイン」とのコラボレーションにより、新たな事業を展開します。（新規）

- ・ キャラクターコラボデザインで彩ったラッピングバス（10両）の運行
- ・ 新乗車券へのキャラクターコラボデザインの採用
- ・ 記念イベントの開催
- ・ 記念グッズの配布・販売

○ギャラリーバスの掲出内容及び運行台数を充実します。（拡充）

- ・ 市内小学校児童による絵画作品を掲出（各区2両計14両）
- ・ 区役所主催の絵画コンクール事業との連携による絵画作品を掲出（3両）



ギャラリーバス車内の展示の様子



ギャラリーバス車両



病 院 局

<予 算 額> 問い合わせ先:経営企画室 200-3855 内)70520

40,092,108千円 (対前年度比: + 2.7%)

<主な事業>

信頼される市立病院の運営

川崎病院の運営

9,847,737千円

- 救急搬送患者（特に三次救急患者）の受入れや、小児救急医療・周産期医療等を継続的かつ安定的に提供するため、引き続き優秀な医師の確保に努め、市の基幹病院として高度急性期医療を着実に担う体制を確保するとともに、今後の高齢化の進展に伴う救急等医療需要の増加に対応するため、必要な医療機能の再編整備について検討し、基本構想の策定に取り組みます。
 - がん診療機能を強化するため、近年増加する前立腺がんに対応した身体的負担のより少ない低侵襲で合併症リスクの軽減が可能な内視鏡手術用支援機器（手術支援ロボット）を導入するとともに、神奈川県が指定するがん診療連携指定病院の指定に向けた取組を推進します。（拡充）
 - 市の基幹病院として高度・専門的な医療を提供するため、地域の医療機関との役割分担により地域医療連携の更なる推進に取り組みます。
 - 施設の経年劣化による病院機能の低下を回避するため、大規模修繕や設備更新など、中長期を見据えた施設・設備の保全に取り組みます。
- また、ICT（情報通信技術）の積極的な活用により、経営コストの縮減とともに、効率的かつ効果的な設備更新について検討・推進します。



川崎病院

井田病院の運営

4,820,587千円

- 地域がん診療連携拠点病院としての機能強化のため、近年増加する前立腺がんに対応した身体的負担のより少ない低侵襲で合併症リスクの軽減が可能な内視鏡手術用支援機器（手術支援ロボット）を導入するとともに、がんサロンの開催など、引き続きがん患者や家族を支援する取組を推進します。（拡充）
- 地域の中核病院として高度・専門的な医療を提供するため、地域の医療機関との役割分担により地域医療連携を推進するなど、地域医療支援病院の承認に向けた取組を進めます。



多摩病院の運営管理

823, 824千円

- 指定管理者である学校法人聖マリアンナ医科大学と連携しながら、北部地域における急性期医療を担う中核病院として、安定的な運営を推進します。
- 北部地域における小児医療を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー医療等を提供するとともに、災害拠点病院としての役割を担い、地域医療支援病院として質の高い医療を提供します。



多摩病院

経営健全化の推進

249, 973千円

- 市立病院が公立病院としての使命と役割を果たし、市民から信頼される安全で安心な医療サービスを継続的かつ安定的に提供していくため、新公立病院改革プランに位置付ける川崎市立病院中期経営計画（計画期間：28年度～32年度）を着実に推進し、更なる医療の質の向上と経営の健全化に取り組みます。

井田病院改築工事の推進

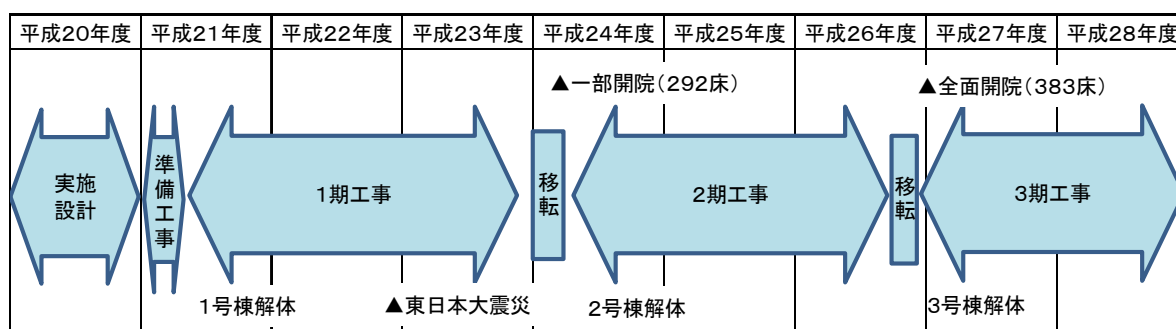
837, 738千円

- 井田病院の改築工事は、がん等の高度・特殊な医療の提供や二次救急医療の充実など、医療機能の強化を基本方針として推進しており、病院棟は27年4月に全面開院となりましたが、引き続き、立体駐車場棟の整備等、3期工事を実施します。



井田病院

井田病院再編整備スケジュール



特別会計予算

本市の予算は、一般会計のほかに、主に特定の収入をもって特定の事業を行う場合で、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に特別会計を設けています。

ここでは、特別会計で実施している事業をご紹介します。

競輪事業

22,910,640千円

【所管局：経済労働局】

- 車券売上金収入等による競輪事業の運営及び再整備事業を推進し、持続可能な事業運営の確立に努めることで、市財政への継続的な貢献を図ります。

- ・年13回49日、開催予定



レースの様子

卸売市場事業

2,181,179千円

【所管局：経済労働局】

- 市場使用料、施設使用料等により、卸売市場機能強化に向けた施設整備やインフラ整備の基本計画・基本設計の実施、老朽化対策を図ります。(拡充)

- ・北部市場(中央)、南部市場(地方)

国民健康保険事業

150,921,084千円

【所管局：健康福祉局】

- 国民健康保険料等による医療保険の給付等を行います。

- ・被保険者数(年平均) 319,000人

母子父子寡婦福祉資金貸付事業

610,607千円

【所管局：こども未来局】

- 貸付金元利収入等により母子父子寡婦世帯に対する修学資金等の貸付を行います。

後期高齢者医療事業

15,093,687千円

【所管局：健康福祉局】

- 75歳以上の高齢者等を被保険者とする後期高齢者医療制度を、神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携して実施します。

- ・被保険者数(年平均) 125,338人

- 保険料のコンビニ収納を開始するなど納付環境の整備を行い、被保険者の利便性及び保険料収入率の向上を図ります。

公害健康被害補償事業

91,590千円

【所管局：健康福祉局】

- 一般財団法人川崎市公害対策協力財団からの拠出金を主な財源として、大気汚染の影響による健康被害に係る補償を行うとともに、被害者及びその遺族の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として、必要な事業を行います。

- ・被認定者数(年平均) 1,339人

介護保険事業

87,479,556千円

【所管局：健康福祉局】

○被保険者が負担する介護保険料等により、要支援・要介護状態となり介護が必要な方に対して、保険医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行います。

・第1号被保険者数（年平均） 293,191人

○多様な主体の参画と多様なサービスの充実により、要支援者等に対する効果的な支援を可能とするため、介護予防・日常生活支援総合事業を行います。（新規）

○地域支援事業の充実に向けて、地域包括支援センターの体制の強化を図ります。（拡充）

港湾整備事業

3,183,632千円

【所管局：港湾局】

○港湾施設使用料や財産収入等を財源として、上屋、港湾共同事務所、コンテナターミナル等の港湾施設の整備及び管理運営を行います。

勤労者福祉共済事業

107,890千円

【所管局：経済労働局】

○会員からの共済掛金収入等により給付事業や福利厚生事業等を行います。

・加入者数（年平均） 11,749人

墓地整備事業

321,969千円

【所管局：建設緑政局】

○墓地使用料等による墓地（緑ヶ丘霊園・早野聖地公園）の整備を実施します。

・壁面型墓所（186か所）の整備等

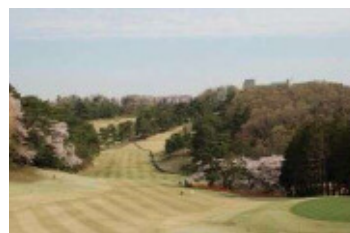
生田緑地ゴルフ場事業

393,720千円

【所管局：建設緑政局】

○利用料収入による生田緑地ゴルフ場（多摩区）の整備・管理を実施します。

・カート道路補修工事、管理用通路改修工事等



生田緑地ゴルフ場

公共用地先行取得等事業

9,273,264千円

【所管局：財政局】

○将来、公園や道路などの公共事業に供する用地の先行取得、及び先行取得した用地の維持管理を行い、円滑な事業の実施を図ります。

公債管理

230,111,741千円

【所管局：財政局】

○川崎市債の発行・償還（元金の償還及び利子の支払い）を行います。

○将来の元金償還に備え、減債基金への積立を行います。

